

2015 年 2 月 27 日

横浜ゴム、イングランドプレミアリーグ「チェルシーFC」と スポンサー契約を締結

横浜ゴムは、イングランドのサッカープレミアリーグの名門チーム「チェルシーFC」(CHELSEA Football Club) とスポンサー契約を締結したことを、2月26日19時30分(現地時間)にロンドンで発表した。契約期間は2015年7月からの5年間。この契約内容は、公式ユニフォームなどへのロゴの表示と選手の着用、スタジアムなどへのロゴの掲出、タイヤ関連の各種広告宣伝・販促物へのチェルシーFCのロゴや選手・監督の使用などが可能となることなど。これにより横浜ゴムは、全世界での認知度やイメージの向上を図り、中期経営計画グランドデザイン100(GD100)のPhaseIVで掲げているグローバルな規模の拡大を展開する。

チェルシーFCは、サッカーのイングランド1部リーグ(プレミアリーグ)の名門クラブチームで、設立は1905年(設立110周年)、所在地はロンドン(本拠地:スタンフォードブリッジ)。過去プレミアリーグでは4度、FAカップでは7度の優勝を誇り、2011-2012年シーズンではUEFAチャンピオンズリーグ、2012-2013年シーズンではUEFAヨーロッパリーグでも優勝している世界屈指の強豪チーム。2014-2015年シーズンも現時点でプレミアリーグ1位、UEFAチャンピオンズリーグの決勝トーナメントに進出している。



チェルシーFCのホームスタジアム/スタンフォードブリッジでの記念撮影。右からチェルシーFCのジョゼ・モウリーニョ監督、ジョン・テリー主将、横浜ゴムの南雲忠信代表取締役会長兼CEO、桂川秀人取締役常務執行役員

チェルシーFCは1971年と1998年にヨーロッパアンカップウィナーズカップで優勝し、UEFA 三大メジャークラブ競技を制した英国唯一のクラブ。また世界最高レベルの数多くのプレイヤーと世界最高のゲーム指揮官の一人であるジョゼ・モウリーニョ監督が所属している。未来への投資も進めており、コブハムに最先端のアカデミーとトレーニングセンターを設置している。2007年の開設以来、FA ユースカップファイナルに5度出場し内3度優勝を果たしている。さらにスポーツに関して幅広くコミュニティ活動を行うチェルシー・ファウンデーションを設立しており、毎年世界30カ国で90万人以上の子供や若者の支援を続けている。

横浜ゴムは1917年創業で、タイヤ、MB、スポーツ（ゴルフ）製品などの製造販売を行っている。2014年度の連結売上高は6,252億円で、うちタイヤの売上高は4,976億円。世界8カ国に13のタイヤ工場を持ち（建設中を除く）、従業員数は約20,000人にのぼる。

横浜ゴムは、2015年度から中期経営計画GD100のPhaseⅣ（2015～2017年度）をスタートさせている。GD100は2006年度からスタートした中期経営計画。3年ごとに4つのフェーズに分けており、PhaseⅣが最終章となる。PhaseⅣでは、「成長力の結集 ～YOKOHAMAの可能性を結集して、次の100年を切り拓く～」をテーマとして掲げ、「次の100年も、お客様に必要とされるタイヤ・ゴム製品メーカーで在り続けるために、顧客価値を高め、グローバルに規模を拡大する」ことを基本的な考え方としている。2017年度に売上高7,700億円、営業利益800億円、営業利益率10.4%を目指す。

このリリースに関するお問い合わせ先 横浜ゴム（株）広報部 担当：田中 TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570
